

比治山公園の再整備に取り組んでいます

市は、平成29年3月に策定した「比治山公園『平和の丘』基本計画」に基づき、比治山公園の再整備に取り組んでいます。今年6月、同公園の中心に位置するエントランス広場が完成しました。
園政策企画課 (☎504-2945、📠504-2029)

平和大通りの延長線上に位置

エントランス広場(右図)は、南北に広がる同公園の中心にあり、平和大通りの東端の延長線上に位置しています。今年3月にリニューアルオープンした現代美術館へと続く公園の新しい玄関口にもなっています。

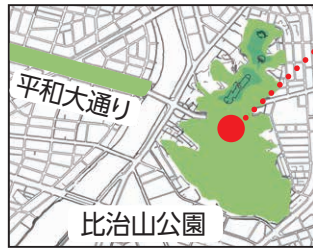
G7首脳の「平和へのメッセージ」碑を設置

エントランス広場には、平和大通りを望む展望広場(下の①)や芝生広場(同②)を整備。展望広場には、国際ロータリー第2710地区の協力の下、

G7広島サミットで各国首脳が残した「平和へのメッセージ」を記す碑を設置しました。

比治山公園「平和の丘」について、詳しくは市ホームページで。

市HP ページ番号 39955



① 展望広場、「平和へのメッセージ」を記す碑(右)



緑豊かな平和大通りや復興したデルタ市街地を眺望できる。平和大通りの東端に位置しているという特長を生かした、比治山公園の展望スポットの一つ



復興した街並みを眺めながら、戦争や平和について考えられるよう、「平和へのメッセージ」を読むことができる碑を設置



② 芝生広場

休憩やイベントなどで多目的に利用できる。比治山スカイウォークの乗降口に隣接し、周囲にはベンチなども設置

展望広場の新名称を募集

市民の皆さんにより親しんでもらえるよう、広場の特長を踏まえた新しい名称を、12月14日(木)まで募集します。新名称は、募集後にアンケートにより決定します。

募集内容や応募方法などは市ホームページ(左上)で。

「人生会議」を知っていますか

自分が望む医療やケアを受けるために、自分の希望や思いを周囲の信頼できる人と話し合い、共有することが大切です。
園地域包括ケア推進課 (☎504-2648、📠504-2136)

人生会議(ACP)とは

誰でも、いつでも、命に関わる病気やけがをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の人が医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることができなくなるといわれています。

もしものときに備え、医療やケアに関する希望を、家族や医療・介護の専門職など信頼する人たちと話し合い、共有しておく取り組みを「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・

プランニング)」と呼びます。

「人生会議」してみませんか

人生の最終段階について話すことは「縁起でもないこと」との考えもありますが、家族など本人に代わって医療の選択をしなければならない人にとっても、人生会議は、心の負担を軽くすることにつながります。

最期まで自分らしく生きるために、あなたの大切な人のために、「人生会議」してみませんか。

市HP ページ番号 887



人生会議(ACP)をより身近に、分かりやすく

人生会議への理解を深めてもらうため、市ホームページ(右上)で、手引きや漫画、動画を紹介しています。

ACPの手引き



ACPの進め方をイラストで紹介。各区地域支えあい課でも配布しています

マンガでわかるACP



ACPをしておいた良かった事例、していないために困った事例を漫画で紹介

YouTube配信動画



始めよう！人生会議 - 認知症の妻と支えた夫の物語を通して考える-

11月30日は「人生会議」の日です



11月30日(いい看取り・看取られ)は、人生会議の日です。希望や思いはその時々で変わることもあるため、繰り返し話し合うことが重要です。人生会議の日をきっかけに、まずは一度話し合ってみましょう。

ふるさと納税寄付金でNPO法人を応援

公共的サービスの担い手となっているNPO法人を応援し、自主的・自発的な市民活動を推進するため、11月1日から、ふるさと納税寄付金を活用したNPO法人への支援制度を新たに導入しました。
園市民活動推進課 (☎504-2113、📠504-2066)

応援したいNPO法人を支援

この支援制度は、市の認証か認定を受けているなど一定の要件を満たした対象NPO法人の中から応援したい法人を指定し、ふるさと納税を活用して支援(寄付)ができる市の新しい制度です。

寄付者が指定した法人に支援金として交付

市は、寄付金を、寄付者が指定した法人に支援金として交付します。

交付された法人は、支援金を活用してこれまで以上に市民活動に取り

組むことができるようになります。

税控除が受けられます

寄付者は、ふるさと納税制度による税控除を受けることができます。

市ホームページなどで申し込み

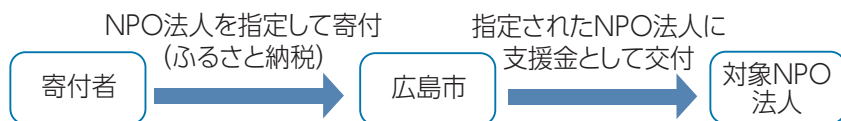
利用方法は、以下のとおりです。

1. 市ホームページで対象法人一覧を確認
2. 応援したい法人を決める
3. 市ホームページの「ふるさと納税サイト」などで寄付

市HP ページ番号 350724



応援したい法人に寄付者の応援がダイレクトに伝わります



この制度では、寄付金同額を支援金として交付するため、寄付者への返礼品はありません

インタビュー



同センター事務局長 松原裕樹氏

あなたの寄付が、市民社会を豊かに！

ひろしまNPOセンターは、市内に330あるNPO法人などに向け、情報収集や発信、アドバイスなどを行い、支援しています。

NPO法人は、まちづくりや福祉、子育てなど市民社会に身近な活動

を行っており、この支援制度はNPO法人と市民が新しく出会い、つながるチャンスです。

まずは、その活動を知って

この機会に、ホームページで、あなたの推したいNPO法人を見つけて応援しましょう。